

お知らせとお願い

1. 概要と日程

会 期：2022年6月17日（金）～19日（日）

会 場：いわて県民情報交流センター アイーナ <https://www.aiina.jp/>
〒020-0045 盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1 TEL：019-606-1717

大会テーマ：歯科医療へのそなえは変わったか

2. 参加者の方へ

当日参加登録締切

参加登録は、6月18日（土）、19日（日）の両日ともに9：30より行います。参加申込書に必要事項をご記入のうえ、7階の総合受付で、当日参加費をお支払いいただき、参加章、プログラム集をお受け取りください。

参加者区分	参加費（当日登録）
学会員	10,000円
非学会員	12,000円
歯科医師・医師以外	6,000円

事前参加登録の方へ

会期1週間前までにご登録の住所に参加章、プログラム集を郵送いたします。

懇親会の事前参加登録の方へ

当初開催が予定されておりました懇親会は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響に伴い、中止とさせていただきます。

ご参加を検討されていた皆様にはご迷惑をおかけいたしますが、何卒ご理解いただきますようお願いいたします。また、すでに懇親会のお申し込みが完了している方には、個別に運営事務局から払い戻しに関する連絡をさせていただきます。

認定医申請ならびに更新予定の方へ

参加章、認定医研修会受講証は、認定医申請ならびに更新時に必要ですので、各自で保管してください。

企業展示

6月18日10：00～17：30、6月19日10：00～14：30に企業展示会場（7階 会議室701）で、企業展示を行います。皆様には各社の商品をご覧いただきたいと思っております。

3. 発表の方へ

利益相反（COI）開示について

臨床研究に関するすべての発表において、利益相反状態の有無にかかわらず開示する必要があります。

口頭発表では、タイトルスライドの後（2枚目）に発表に関する利益相反（COI）状態を開示し、ポスター発表では、ポスターの最下部にCOI状態を開示してください。

なお、利益相反状態は抄録提出1年前から発表時までのものとします。

*大会ウェブサイトの「発表者へのご案内」と併せてご確認ください。幸いです。

<https://jsdpa63.jp/>

口頭発表

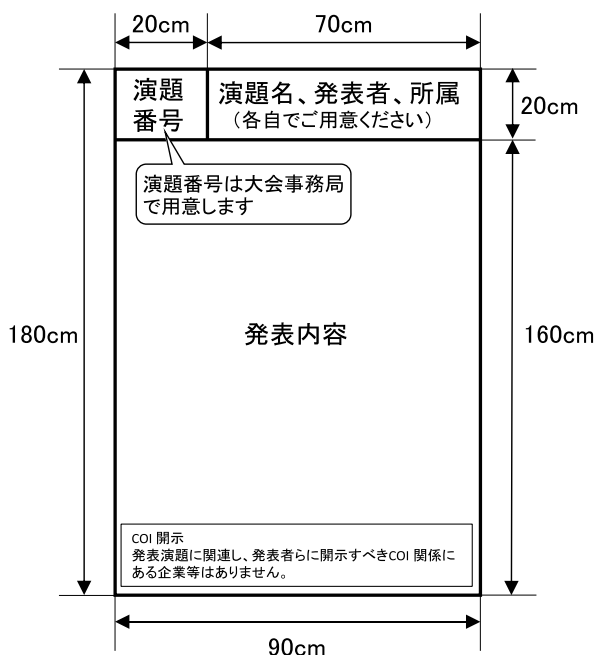
- 1) 発表会場は、7階 小田島組☆ほ～です。
- 2) 発表時間は、発表7分、質疑応答3分です。時間厳守をお願いします。
- 3) 6月3日(金)までに発表データをお送りください。発表データは、大会ウェブサイトの「演題登録」ページ内発表形式に貼られたリンクから送ることができます。
- 4) 発表の1時間前までに7階PC受付にてデータの確認をお済ませください。
- 5) 発表者は、発表15分前に次々演者席にお着きください。
- 6) プロジェクター1台、スクリーンは1面使用です。動画や音声出力、DVDは使用できません。
- 7) PowerPointのフォントは文字化け等を防ぐため、標準でインストールされているものを使用し、外部フォント等は使用しないでください。

【講演用PCについて】

- ・当日使用するPCは、大会事務局が準備したものに限り、持ち込みPCでの口頭発表はお受けできません。ただし、特別講演、教育講演、企画講演の講師の先生を除きます。
- ・OSとアプリケーションは以下のものをご準備いたします。
OS: Windows, アプリケーション: Windows版PowerPoint 2013~2019
- ・発表データはWindows版PowerPoint 2013~2019にて作成願います。
- ・ファイル名は「演題番号、演者氏名.pptx」としてください。
- ・念のためウイルスチェックをお願いします。
- ・発表時のページ送りは、演題上のマウスにて演者自身で行っていただきます。
- ・発表に使用したデータは、学会終了後に大会事務局で消去します。

ポスター発表

- 1) ポスター会場は、アイーナ7階 小田島組☆ほ～のホワイトです。
- 2) ポスターは6月18日(土)・19日(日)の2日間通して展示していただきます。
- 3) ポスター発表形式縦180cm×横90cmの範囲で、上部に演題名、氏名、所属(縦20cm×横70cm)、下部に、発表内容(縦160cm×横90cm)をご準備ください。
- 4) パネルには大会事務局であらかじめ演題番号(縦20cm×横20cm)を掲示します。発表者用リボンはポスターボードにあらかじめ張り付けてありますので、発表時に着用してください。
- 5) 展示に必要なピンは大会事務局で準備いたします。
- 6) ポスターの貼付、討論、撤収は下記の時間帯に行ってください。



- ①ポスター貼付: 6月18日(土) 9:30~12:00
指定の位置に貼付願います。演題番号は大会事務局で準備したものを貼り付けていただきます。
- ②ポスター討論: 6月18日(土) 16:30~17:30
演者は上記の時間にご自身のポスター前で待機してください。討論は60分のフリーディスカッション形式で実施いたします。
*討論時間中、発表者はリボンを着用し、ポスターの前から離れないでください。
- ③ポスター撤収: 6月19日(日) 12:00~13:00
撤去されない場合は大会事務局で処分します。

4. 口頭発表座長の先生方へ

口頭発表座長の先生方におかれましては、時間厳守のうえ、活発な討論となるようお願いします。
口頭発表座長の先生は、担当時間帯の10分前までに次座長席にお越しください。

5. 大会運営事務局および大会事務局

運営事務局：

有限会社ヤマダプランニング

〒020-0857 盛岡市北飯岡1丁目5-5 TEL：019-635-6011

E-mail：jsdpa63@yamada-planning.co.jp

大会事務局：

〒020-8505 盛岡市中央通1丁目3-27 TEL：019-613-6111（内）4516

岩手医科大学歯学部口腔医学講座予防歯科学分野内 準備委員長 大石泰子

会場案内

いわて県民情報交流センター アイーナ：盛岡駅から徒歩4分（下図）



【盛岡駅へのアクセス】

JR ご利用の場合

- ・東京駅→盛岡駅：東北新幹線で最短2時間10分

航空機ご利用の場合

- ・いわて花巻空港→盛岡駅：空港バスで約45分

第63回日本歯科医療管理学会総会・学術大会 日程表

6月17日(金)	階	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00
ホテルメトロポリタン 盛岡本館(姫神L)	4F					13:00~14:00 理事会	14:00~15:00 社員総会	15:00~15:30 新理事会		
ホテルメトロポリタン 盛岡本館(*)	4F								16:00~17:00 各種委員会	
ホテルメトロポリタン 盛岡本館(JUEN)	4F									

(*) はやちね, かきつばた, すずらん, りんどう, こずかた

6月18日(土)	階	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	
小田島組☆ほ～る ホワイエ (受付、ポスター会場)	7F	9:30~17:30 参加受付									
		9:30~12:00 ポスター貼付			12:00~16:30 ポスター展示				16:30~17:30 ポスター討論		
小田島組☆ほ～る (口演会場)	7F		10:00~10:30 開会式・会報 報告	11:00~11:40 口演① (O-1~O-4)	11:50~12:50 ランチョン セミナー1(仮)	13:00~14:00 教育講演	14:00~16:00 シンポジウム				
会議室701 (企業展示会場)	7F	9:00~10:00 展示準備	10:00~17:30 企業展示								

クローク受付:会議室702(7F) 9:30~18:00

6月19日(日)	階	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00
小田島組☆ほ～る ホワイエ (受付、ポスター会場)	7F	9:30~14:00 参加受付						
			10:00~12:00 ポスター展示		12:00~13:00 ポスター撤去			
小田島組☆ほ～る (口演会場)	7F		10:00~11:00 認定医研修 会	11:00~12:00 特別講演	12:10~13:10 ランチョン セミナー2(仮)	13:15~13:55 口演② (O-5~O-8)	14:00~15:00 市民公開講 座	15:10~15:30 閉会式
研修室813、814、815 (試験会場)	8F				11:00~14:00 認定医試験			
会議室701 (企業展示会場)	7F				10:00~14:30 企業展示			14:30~15:30 展示撤去
会議室703	7F				12:20~13:20 みちのく歯科医療管理学会			

クローク受付:会議室702(7F) 9:30~15:30

※認定医研修会および認定医試験:お申し込みいただいた先生方へ個別に受講時間等の詳細案内をお送りします。

第63回日本歯科医療管理学会総会・学術大会プログラム

<会場>いわて県民情報交流センター アイーナ

総合受付：小田島組☆ほ～る ホワイエ（7階）

PC受付：同上

ポスター会場：同上

口演会場：小田島組☆ほ～る（7階）

企業展示会場：会議室701（7階）

クローク：会議室702（7階）

6月18日（土）

9：30 受付開始（総合受付）

9：30～12：00 ポスター貼付（ポスター会場）

10：00～10：30 開会式・会務報告（口演会場）

12：00～16：30 ポスター展示（ポスター会場）

10：00～17：30 企業展示（企業展示会場）

11：00～11：40 口頭発表① [座長：福澤洋一（福澤歯科医院院長）]（口演会場）

O-1. (11：00～11：10)

就業者の歯科医院転医経験者における転医理由とかかりつけ歯科医院との関連

○小野瀬祐紀^{1,2)}，高橋義一^{2,3)}，高柳篤史¹⁾，上條英之⁴⁾，杉原直樹²⁾

¹⁾秋庭歯科・矯正歯科クリニック（静岡県富士市），²⁾東京歯科大学衛生学講座，³⁾高橋歯科医院（東京都文京区），⁴⁾東京歯科大学歯科社会保障学

O-2. (11：10～11：20)

デジタル歯科医療を日本の歯科保健医療の枠組みに位置付けるための現状分析

○野村眞弓^{1,2)}，尾崎哲則²⁾

¹⁾ヘルスケアリサーチ株式会社，²⁾日本大学歯学部

O-3. (11：20～11：30)

周術期患者における口腔カンジダと口腔粘膜炎の関連についての検討

○佐藤俊郎，大石泰子，阿部晶子，鈴木 豪，杉山由紀子，佐藤華子，岸 光男

岩手医科大学歯学部口腔医学講座予防歯科学分野

O-4. (11：30～11：40)

介護老人福祉施設入所者における歯科受診の有無が口腔に与える影響の検討

○山中大寛，山口摂崇，武田佳大，村松真澄¹⁾，越智守生

北海道医療大学歯学部口腔機能修復・再建学系クラウンブリッジ・インプラント補綴学分野，¹⁾札幌市立大学看護学部

11：50～12：50 ランチョンセミナー1（口演会場） *現在募集中

13：00～14：00 教育講演 [座長：中村勝文（ナカムラ歯科院長）]（口演会場）

「ぬくもりを感じさせる話し方&接し方—もっと顔で話そう，声で話そう—」

坪田まり子先生（有限会社コーディアル代表/東京学芸大学特命教授）

14:00~16:00 シンポジウム（口演会場）

歯科訪問診療へのそなえは変わったか—地域包括ケアシステムのツールとして—

コーディネーター：尾崎哲則（日本大学歯学部）

基調講演「地域包括ケアシステムにおける歯科の役割—取組みの変遷—」

佐藤 保 先生 [(公社) 日本歯科医師会副会長/(一社) 岩手県歯科医師会会長]

《シンポジスト講演》

シンポジスト1「訪問歯科診療におけるインプラントケアを考える」

鬼原英道 先生 (岩手医科大学歯学部補綴・インプラント学講座特任教授)

シンポジスト2「“食べる”を支える多職種連携と地域サポート」

澤口眞規子 先生 (岩手県栄養士会会長)

シンポジスト3「岩手県立中部病院と地域歯科医師会の医科歯科連携—歯科のない病院との医科歯科連携と新型コロナウイルスの影響—」

高橋 綾 先生 (岩手県歯科医師会口腔保健センター委員/あや歯科医院院長)

16:30~17:30 ポスター発表（ポスター会場）

P-1. 歯科医師の資質

—新入学歯科学生が考える歯科医師とは—

○三澤麻衣子^{1,2)}, 上原 任¹⁾, 三澤健一郎¹⁾, 尾崎哲則³⁾

¹⁾日本大学歯学部医療人間科学分野, ²⁾日本大学歯学部総合歯学研究社会歯学研究部門, ³⁾日本大学歯学部

P-2. 服薬数の1年間変化数と肺炎発症との関連

—介護老人福祉施設入居者を対象とした1年前向きコホート研究—

○山口摂崇, 山中大寛, 武田佳大, 村松真澄¹⁾, 越智守生

北海道医療大学歯学部, ¹⁾札幌市立大学看護学部

P-3. 新型コロナウイルス感染症流行下の千葉県内の市町村における幼児歯科健診の実施状況

○吉森和宏

千葉県衛生研究所

P-4. 岩手医科大学附属病院におけるがん医科歯科連携の推移

○阿部晶子, 佐藤俊郎, 大石泰子, 鈴木 豪, 杉山由紀子, 佐藤華子, 小林琢也¹⁾, 岸 光男
岩手医科大学歯学部口腔医学講座予防歯科学分野

¹⁾岩手医科大学歯学部補綴・インプラント学講座摂食嚥下・口腔リハビリテーション学分野

P-5. 竹製歯ブラシに付着する口腔細菌の残存量に関する *in vitro* における検討

○鈴木 到, 坂爪陽香, 田口千恵子, 山田 孝, 中村茂人, 水田 勝, 長島輝明, 岡田優一郎¹⁾, 岡田裕之¹⁾,
有川量崇

日本大学松戸歯学部衛生学講座, ¹⁾日本大学松戸歯学部組織学講座

P-6. 九州歯科大学附属病院における歯科治療中に発生した誤飲・誤嚥事故の調査

○中村太志, 守下昌輝¹⁾, 村岡宏祐¹⁾, 粟野秀慈¹⁾, 富永和宏²⁾

九州歯科大学口腔機能学講座歯周病学分野, ¹⁾九州歯科大学口腔機能学講座クリニカルクラークシップ開発学分野, ²⁾九州歯科大学学生体機能学講座顎顔面外科学分野

6月19日(日)

9:30 受付開始(総合受付)

10:00~11:00 認定医研修会(口演会場)

10:00~12:00 ポスター展示(ポスター会場)

10:00~14:30 企業展示(企業展示会場)

11:00~12:00 特別講演

[座長:岸 光男(岩手医科大学歯学部口腔医学講座予防歯科学分野教授)](口演会場)

「不確実性のなかでの意思決定:エビデンスから Shared Decision Making, コンセンサス形成へ」

中山健夫先生(京都大学大学院医学研究科社会健康医学系専攻健康情報学分野教授)

12:10~13:10 ランチョンセミナー2(口演会場) *現在募集中

13:15~13:55 口頭発表②[座長:橋場友幹(はしば歯科医院 院長)](口演会場)

O-5. (13:15~13:25)

歯科医療提供体制に対する新型コロナウイルス感染症による影響について

○小島規永, 嶋崎義浩¹⁾, 野々山順也¹⁾, 福田英輝²⁾

愛知学院大学歯学部有床義歯学講座, ¹⁾愛知学院大学歯学部口腔衛生学講座, ²⁾国立保健医療科学院

O-6. (13:25~13:35)

新型コロナウイルス蔓延後の大規模歯科病院の感染対策経費負担の増加の推定

○佐藤裕二

昭和大学歯学部高齢者歯科学講座

O-7. (13:35~13:45)

国民生活基礎調査・健康票における自覚症状「歯が痛い」の有訴者率の推移:1986~2019年

○安藤雄一, 福田英輝¹⁾, 田野ルミ, 山本貴文

国立保健医療科学院生涯健康研究部, ¹⁾国立保健医療科学院

O-8. (13:45~13:55)

インターネット予約システムの特性を考慮した評価

○杉田武士^{1,2)}, 戸澤裕幸³⁾, 本間秋彦⁴⁾, 久保田 守^{1,3)}

久保田歯科医院(神奈川県平塚市), ²⁾神奈川歯科大学麻酔科学講座高度先進麻酔科学分野, ³⁾Healing application 研究会, ⁴⁾高島歯科医院(横浜市)

14:00~15:00 市民公開講座

[座長:瀬川 洋(奥羽大学歯学部口腔衛生学講座教授)](口演会場)

「歯科医師が語り継ぐ東日本大震災・津波」

及川陽次先生[釜石歯科医師会常務理事/おいかわ歯科医院院長]

15:10~15:30 閉会式(口演会場)

大会報告

第 63 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会を終えて

会期：令和 4 年 6 月 18 日（土）、19 日（日）

場所：岩手県盛岡市 いわて県民情報交流センター アイーナ

第 63 回日本歯科医療管理学会総会・学術大会

大会長 岸 光男

令和 4 年 6 月 18 日（土）、19 日（日）の 2 日間、第 63 回日本歯科医療管理学会学術大会を、いわて県民情報交流センター アイーナを会場として「歯科医療へのそなえは変わったか」をメインテーマに開催しました。コロナ禍が終息しないなか、学会執行部と検討を重ねた結果、6 月の開催は可能と判断し、3 年ぶりの現地参集型の大会としました。

特別講演では、京都大学大学院教授の中山健夫先生から「不確実性の中での意思決定：エビデンスから Shared Decision Making, コンセンサス形成へ」と題して、医療のように不確実な要素の多いなかでの意思決定では、患者と医療チームで意思決定と合意形成＜Shared Decision Making＞を行うべきであることを、新型コロナウイルス感染症なども例に挙げてわかりやすく説明していただきました。教育講演は有限会社コーディアル代表、東京学芸大学特命教授の坪田まり子先生から「ぬくもりを感じさせる話し方&接し方～もっと顔で話そう、声で話そう～」と題して、コロナ禍にあっても、スタッフや院長の笑顔や褒める言葉の大切さをお話していただきました。シンポジウムは「地域包括ケアシステムのツールとしての歯科訪問診療」をテーマに、岩手県歯科医師会会長、日本歯科医師会副会長の佐藤 保先生の基調講演に続き、岩手医科大学歯学部補綴インプラント学講座特任

教授の鬼原英道先生、岩手県栄養士会会長の澤口真規子先生、岩手県歯科医師会口腔保健センター委員であり、あや歯科医院院長の高橋 綾先生の 3 名のシンポジストからご講演いただきました。シンポジウム終了後は岩手県の地域連携への取組みに対する賞賛の声が数多く聴かれました。さらに、市民公開講座として、釜石歯科医師会常務理事、おいかわ歯科医院院長の及川洋一先生から「歯科医師が語り継ぐ東日本大震災・津波」と題して、多くの貴重な写真や動画を用いてみずからの被災と復興の経験が語られました。一般演題は講演 7 題、ポスター 6 題と決して多くはありませんでしたが、そのぶん時間のゆとりがあり、久しぶりの現地開催を存分に味わおうとするかのような丁々発止の質疑応答が数多くみられ、会場は熱気と楽しい雰囲気に包まれていました。

参加者は事前登録 132 名、当日登録 29 名の合計 161 名でした。まだまだ、出張に関して規制されている先生方も多いようで、事務局にハイブリッドやオンデマンドへのリクエストを多数いただきました。残念ながら予算等の関係で、現地参加のみとしましたことをこの場で改めてお詫び申し上げます。おそらく来年の岐阜の大会では規制なく参加可能になることと思います。来年の岐阜で皆様にお目にかかることを楽しみに、第 63 回大会の報告を終わりたいと思います。